



創研通信

ケアマネかわら版

第25号

株式会社 創研
山形市美畠町13番14号

TEL 023-634-2000
FAX 023-634-2002

おかげ様で30周年を迎えました!!

ごあいさつ

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて弊社は、令和4年10月1日をもちまして三十周年を迎えるました。その間皆様方にはご指導ご鞭撻を賜り深く御礼申し上げます。

これを機に、このたび社長を辞任し、会長に就任いたしました。社長在任中は格別のご厚情をいただき心より感謝いたしております。何卒今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

尚、後任社長には渡邊旬哉が就任いたしましたので、私同様ご支援を賜ります様お願い申し上げます。



株式会社 創研

代表取締役会長

渡邊 雅継

ごあいさつ

この度、代表取締役社長に就任いたしました渡邊旬哉と申します。社長就任にあたりまして、皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

弊社三十周年を機に、私自身も新たなスタートを迎える身も心も引き締まる思いでおります。又業界を取り巻く環境が厳しさをます折から、その責務の重大さを痛感いたしております。私の座右の銘ですが、「誠心誠意」です。仕事に対して、心を込めて真面目に取り組み皆様のご期待に沿えるよう、これまで以上に努力して参ります。

今後ともご指導ご高配を賜ります様お願い申し上げます。



株式会社 創研

代表取締役社長

渡邊 旬哉

概要

【沿革】

- 平成4年10月 株式会社 創研 山形市南三番町にて設立
- 平成5年4月 ショールーム YAMAHAリフォームプラザ創研をオープン
- 平成12年4月 介護ショッピング研開設
- 平成15年10月 本社社屋完成（現住所に移転）
- 平成20年6月 山形県中小企業経営革新計画企業として山形県より認定
- 平成23年3月 ショールーム 次世代リフォーム館をオープン
- 平成23年7月 国土交通省「高齢者等居住安定化推進事業者」に当関連NPO法人 次世代リフォーム協会が認定、事業を行う
- 平成25年4月 山形県高齢者等安心生活プロジェクト推進協議員としてNPO次世代リフォーム協会の理事長が就任する
- 平成26年3月 国土交通省より長期優良住宅化リフォーム推進事業者登録
- 平成26年4月 国土交通省「スマートウエルネス住宅等推進モデル事業」に当社関連NPO法人次世代リフォーム協会が認定される。
- 令和4年1月 国土交通省こどもみらい住宅支援事業事業者登録
- 令和4年10月 創立30周年を迎える



創研全景

あなたの夢をかたちにします

【事業内容】

- 一般住宅リフォーム工事・新築工事
- 木造住宅耐震診断及び補強工事
- 福祉用具レンタル及び販売
- 福祉住宅改修

【認可】

- 建設業許可
- 山形県知事認可（般2）第101229号
- 二級建築士事務所
- 山形県知事認可（2203）第2916号
- 福祉用具貸与事業所
- 山形県知事登録0670100874
- 介護予防福祉用具貸与事業所
- 山形県知事登録0670100874
- 中小企業経営革新計画 山形県知事承認

【資格】

- 二級建築士・二級建築施工管理技士
- 耐震診断士（木耐協 山形市・山辺町・中山町）
- 福祉住環境コーディネーター
- 福祉用具専門相談員

【加盟団体】

- 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合
- 一社）山形県建築士会 山形支部
- 一社）山形県建築士事務所協会
- 一財）住まいづくりナビセンター
- (株)日本住宅保証検査機構
- TOTO リモテルクラブ
- トクラス リフォームクラブ
- 特定非営利活動法人性世代リフォーム協会

《山形県立保健医療大学「福祉住環境整備学演習」を毎年行っています》



【演習模様】

県立保健医療大学・作業療法士学科で「福祉機器住環境整備学演習」という科目で当社内で福祉用具の展示と商品の使い方および住宅改修の講義を毎年させて頂いております。講演後の生徒さんよりのアンケートで、学びに対する熱意が伝わり、我々も感動した所がありました。



【学生さん達に対する講義状況】

《石綿規制について》

令和5年10月1日より石綿の有無についての調査、報告が義務化となります。解体部分の床面積が80m²以上、請負金額が100万円以上が対象となってきます。現在、経過措置期間ではありますが、弊社はすでに法改正に向けての対策をしており、他事業者からの相談を受けている状況となっております。介護保険住宅改修に於いても対象になる可能性が大いにあり、特に100万円を超える工事はすべて適応になりますので事前に相談頂ければと思います。



【リフォーム解体作業】

《三次元（3D）画像でのプレゼンテーションを採用》 建築3D-CADを取り入れたハイレベルなご提案



スマホやタブレットで3D画像を様々な角度から見て空間イメージをつかむことができます。

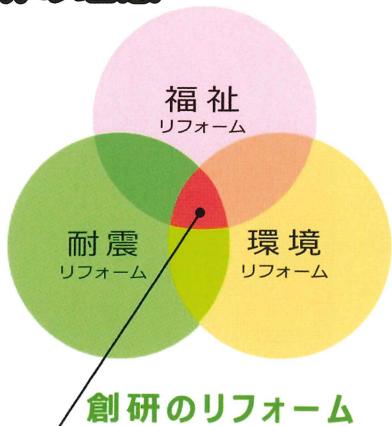


家具の配色やデザイン・色感までもがリアルにプランニングができます。（左の画像）



QRコードから是非
ご体感下さい！

創研の理念



創研の30年のあゆみをまとめさせて頂きました。現在国内外共に色々な問題が山積になっておりますが、一つ一つ現況を理解し、若い力とアイデアで新しい社長を盛り上げ、次世代の創研を我々の手で創っていくたいと思っております。これからも宜しくご指導下さいます様お願い申し上げます。



これまでの歩み



《高齢者・障がい者居住安定化推進モデル事業》

(国より認められた事業者 13 団体)



【協会パンフレット】

国土交通省補助事業
高齢者等居住安定化推進事業
ケーブルテレビリノベーション事業
東日本大震災被災者等居住世帯の住宅改修に
最高200万円の補助金が交付されます。



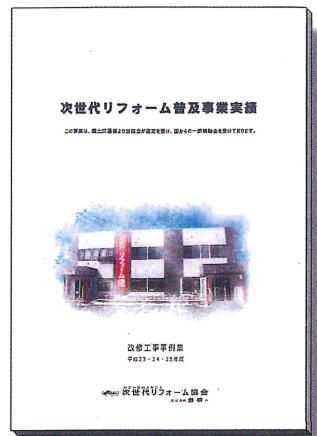
平成27~28年度 国土交通省補助事業
次世代リフォーム協会
〒990-2313 山形県山形市美須町13-14 TEL:023-634-2003
FAX:023-634-2002

国交省「高齢者・障がい者・子育て世帯居住安定化推進事業」を3年間行いました。バリアフリーリフォームに最大200万の補助金（補助率1/2）が支給されるという事業でありました。全国で13団体が認定を受け実施され、次世代リフォーム協会は約1億3千万（47件）の実績という大きな成績をあげる事が出来ました。

【右上の写真】 国交省の当事業の担当者7名が来社され当協会とヒアリング状況です。13事業所中、工事実績が多かった事でこれまでの事業の進め方や今後の事業推進及び計画等について議論致しました。



【国交省とのヒアリング状況】



【事例集】



《スマートウェルネス住宅等推進モデル事業》

(国より認められた事業者47団体)

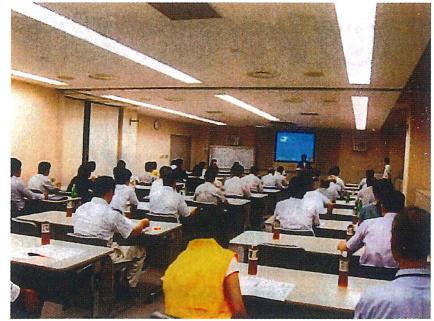


【協会パンフレット】

平成27~28年度 国土交通省補助事業
国から最大120万円の補助

一般世帯の一定の省エネ・バリアフリー工事に最大120万の補助金が支給されるモデル事業で3年間継続事業であり、当協会は1億の実績をあげる事ができました。

各市町村や、包括支援センター、居宅介護事業所で説明会を開催し、大勢のケアマネージャー様から協力を頂き、好評のなかで終える事が出来ました。たいへん住みやすい住環境になつたと、お喜びの声を頂いております。



【ケアマネージャーに対する
事業説明会状況】

《各市町村住宅リフォーム補助金事例》

各市町村で行われているリフォーム総合支援事業は、毎年多くの相談と申し込みを頂いております。特に、包括・居宅介護支援センターのケアマネージャー様より紹介を頂く事が多く、毎年大きな成果をあげております。又、介護保険住宅改修では山形市に於ける工事の3割以上の受注をいただいております。



【LDKリフォーム】



【トイレリフォーム】



【介護保険スロープ工事】

《耐震診断・補強工事の実績》

当社、建装事業部では、一般住宅リフォームを主として展開しておりますが、そのリフォームにプラスして、住宅の耐震補強設計も行っています。耐震工事と聞くと、「どんな事をするのだろう」とか「費用は相当かかるのでは」などと思われるがちですが、リフォームを計画する際に、併せて補強工事を検討する事で、安価で工事が行えます。せっかく壁を取り壊してリフォームするのだから、一緒に強い壁に貼りかえればいいのです。そのご提案を、弊社の耐震診断士が正確な診断を行い、皆様に安心・安全なリフォームをご提案させて頂いております。



【耐震診断士に対する当社社長の事例発表状況】



【県・各市町村の耐震診断士に対する基礎補強工事現地説明会状況】



《こどもみらい住宅補助金》

この事業は2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、子育て世帯・若夫婦世帯・一般世帯に対して省エネ性能を有するリフォームに対し、国が支援する補助金事業であり、住宅事業者が補助金申請を行い、施主に（最大45万円）100%還元する事業です。対象事業については外装、屋根、天井、窓の断熱工事、エコ住宅設備の設置が必須工事で、その他対面型キッチン改修、耐震改修工事、空気清浄機能、換気機能付きエアコンや、リフォーム瑕疵保険の加入となっております。

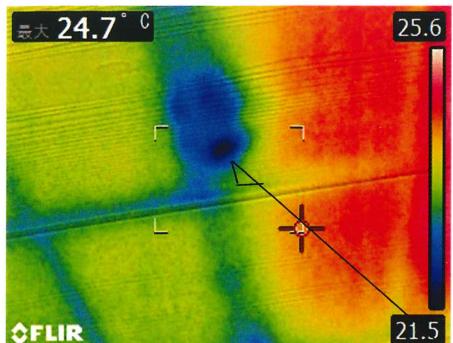
【詳しくは当社担当までお問い合わせください】



【対面型キッチン改修】

《創研のお家健康診断》

お家の健康状態を調査し、
診断書を作成致します。



【サーモグラフィによる雨漏り調査】

※雨漏りが判明

今、長期優良住宅の重要性が叫ばれている中、各市町村で劣化対策に対し補助金が出されています。それを活用し大切なお家の劣化対策をやっている方が増えてきています。それに最初にお家の健康診断が必要です。一般的に10万円程度かかる所を3万円で実施しており現在好評実施中です。これを機に創研の住宅健康診断をお薦め致します。

【詳しくは当社担当までご確認ください。】

●雨漏り箇所が判明（紺色の濃い部分）

住宅健康診断書	
お名前	○○ ○○ 様
診断物件 ご住所	山形市奥畠町13-14
診断日	令和2年11月16日
提出日	令和2年12月1日
築年数	43年 (昭和55年より) <input checked="" type="checkbox"/> 既存 <input type="checkbox"/> 新築
リフォーム歴	H2 屋根瓦交換 H5 リビング換気扇 <input type="checkbox"/> 診断者 <input type="checkbox"/> 渡辺 伸哉 <input type="checkbox"/> 担当者 <input type="checkbox"/> 加賀 康彦

株式会社 創研
〒980-2403 山形市奥畠町13番14号
TEL 023-614-2021
FAX 023-614-2022
E-mail: info@cren.jp
TEL 0120-125-688

【住宅健康診断書】